

熊本県ごみゼロ推進県民大会

廃棄物の3R(リデュース:排出抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)の取組みについて、県民の皆さんの意識の向上を図り、循環型社会の構築を推進するために県民大会を開催しました。

大会テーマ 「ごみゼロくまもと 一人一人が エコライフ」

日時:平成23年9月30日(金) 午後1時30分～3時30分

場所:くまもと県民交流館 パレア 参加者:県民、事業者、行政関係者など約300名



▲大会の様子

マイバッグキャンペーン標語 表彰

九州7県共同でマイバッグキャンペーンを実施し、標語を募集しました。今年度は、九州全体で9,750点、熊本県では2,456点の応募があり、この大会で受賞者の表彰を行いました。受賞作品は次のとおりです。

熊本県マイバッグキャンペーン

【ゼロッピー大賞】

小さな習慣 大きなエコです マイバッグ(八代市 原田 八重さん)

【ゼロッピー賞 小学生の部】

マイバッグ もってるあなた エコ名人(熊本市立桜井小学校 4年 竹本 美憂理さん)

【ゼロッピー賞 中・高校生の部】

マイバッグ 手軽にできる エコ活動(大津町立大津中学校 3年 上野 拓武さん)

【ゼロッピー賞 一般の部】

マイバッグ エコをつめこむ よかバッグ(上益城郡山都町 片岡 英三さん)



▲表彰式の様子

九州統一マイバッグキャンペーン

【優秀賞 小学生の部】

レジぶくろ 「いらないですよ。」と 言えるぼく(八代市立有佐小学校 4年 上村 駿斗さん)

【優秀賞 中・高校生の部】

マイバッグ 明日(Earth)のために できること(阿蘇市立阿蘇北中学校 2年 山内 理功さん)



▲九州統一マイバッグキャンペーンシンボルマーク

ごみ減量、リサイクル実践事例発表

- 菊池管内環境活動協議会 「捨てればごみ、リサイクルで私だけの宝物」
- 天草設備株式会社 「天草設備株式会社の産業廃棄物3Rへの取組みについて」

講演

演題:「明日の地球と身近な暮らし ～ごみから考えるライフスタイル・ダイエット～」

講師:花田 真理子氏(大阪産業大学人間環境学研究所 教授)



▲花田真理子氏

展示コーナー

- 日本再生資源事業協同組合連合会 「資源物(古紙・瓶・ペット)のリサイクルについて」
- 特定非営利活動法人熊本消費者協会 「風呂敷の包み方、不用品の再利用」
- 菊池管内環境活動協議会 「リサイクルでゴミ減量」
- 次世代のためにがんばろ会 「地球にもおさいふにもやさしいリユース食器無料貸出し紹介」
- 熊本県地域婦人会連絡協議会 「布ぞうりの実演、アクリルたわしの無料配布」

次世代のためにがんばろ会

リユース食器の無料貸出しを行っています。



▲貸出し用食器

次世代のためにがんばろ会(松浦ゆかり会長)は、八代市を拠点として次世代の子どもたちが健康で安全な生活を送れるように、環境に関するイベントなどさまざまな活動を行っています。

こうした中、10年ほど前から、イベント等でその都度使用した食器を廃棄していることを「もったいない」と感じ、学校給食で不要となった食器を譲り受け、地域で行われるイベントに無料で貸出しを行っています。

食器を借りた方には、気軽に借りられるよう、返却時に多少破損しても、数が揃わなくてもいいと伝えるとともに、削減できたごみやCO₂の量、節約できた経費を記載した確認票を渡しています。これにより、環境にやさしい取組みであることを理解していただき、「うちでも使いたい」との声が広がり、利用者が増加しているとのこと。

「八代市では、ごみ非常事態宣言が出されており、こうした取組みを通して、まずごみの発生を減らすことが大切ということを市民の一人ひとりに感じてほしい」と松浦会長は話されます。

このほか、昨年3月の東日本大震災の際には、被災地からの「物資が不足しているので譲ってほしい」との要望に応え、会では300セット(300×3種類)を被災1週間後に無償提供されました。



いらなくなったテレビ等は適正に排出を!

- ①買換えて処分するとき
買い換える商品を購入する業者に処分を依頼する。
- ②処分するだけのとき
処分するものをご購入したお店に引き取りを申し込む。
- ③購入したお店が分からないとき
小売店が分からない場合や、小売店以外で入手したものの(もらったもの、景品など)の排出の場合は、お住まいの市町村にお問い合わせください。

※詳しくは、(財)家電製品協会 家電リサイクル券センターのホームページでも紹介されています。



注意

違法な不用品回収業者にご注意ください!
許可を持たない業者から料金を請求されてトラブルになったり、業者が回収した廃棄物を不法投棄や不正輸出する事例が発生しています。
(家庭の廃棄物を回収するには、一般廃棄物処理業の許可が必要です。)